

むかしばなし

二〇回生 井出 敏

(藤川)

大きうろありて倒れし大松の砂煙あぐさま『竜の昇天』

豊太閣下賜の灯笼いま何処葛西社跡に荒草しげる

その背なに鱗の紋のある蛙版籍奉還とともに消えたり

藩校のありしと伝う地に立てど『簡修館』をしのぶすべなし

陣屋跡の面影わずか残る濠水面を揺らし雲移りゆく

註 小田原北条の末裔 河内狭山藩は初代より十二代目迄の約二百七拾年間

明治維新まで この狭山にかかわった歴史がある